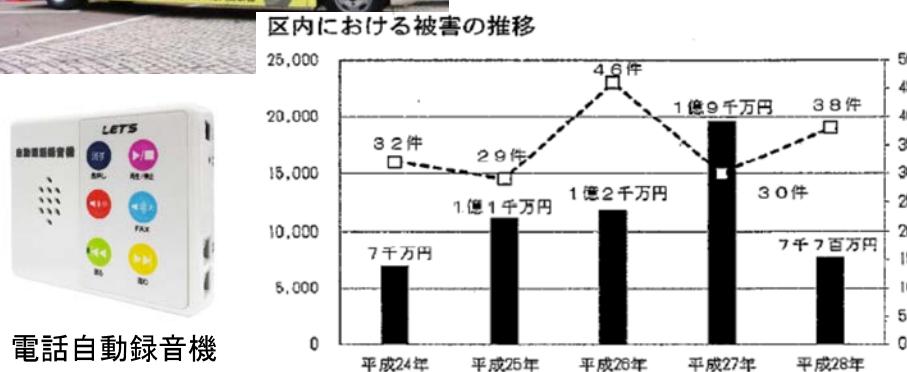




高齢者など狙った卑劣な特殊詐欺… 防止対策の強化・徹底が急がれます

議会に「最近の特殊詐欺の被害状況及び対策について」の報告がありました。



被害者の年齢・性別(平成28年)		
年代	男性	女性
59歳以下	0件	1件
60歳代	1件	0件
70歳代	2件	20件
80歳以上	4件	10件

※ 70歳以上の女性に
被害が集中

最近の被害状況（平成29年1月から6月・暫定値）

最近の被害状況(平成23年1月から6月暫定値)		件数	被害額	前年同月比	
特殊詐欺合計	27件	7,410万円	+12件	+3,609万円	
内訳	オレオレ詐欺	18件	6,671万円	+7件	+4,462万円
	架空請求詐欺	3件	119万円	+1件	-593万円
	還付金詐欺	6件	620万円	+5件	+520万円
	類似詐欺	0件	0万円	-1件	-780万円

※参考：都内の被害状況（平成29年1月から6月・暫定値）

六参考：都内の被害状況（平成25年1月から3月／暫定値）			
被害件数	被害額	前年同月比	
1,513件	290,814万円	+648件	+43,368万円

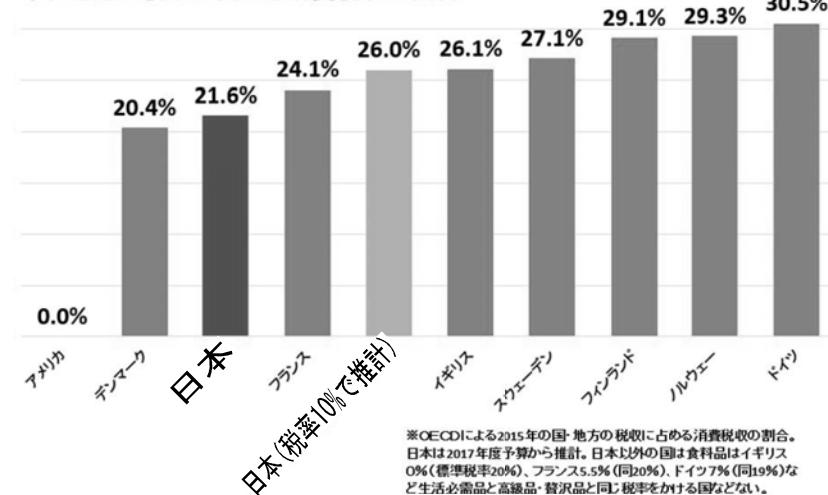
日本の消費税収はデンマークより多い 貧困を拡大する世界最悪の逆進性

層も「痛みを分かち合」つて
いるのです。「分かち合つて
いない」のは大企業と富裕層。
社会に格差と貧困、分断を持
ち込んでいるのは、貧困な社
会保障、貧困な再分配政策に
よる「必要充足・応能負担原
則」の破壊です。

※デンマークでは全ての17歳
までの子どもに1万4千～2
万2千円の手当支給。18歳以
降働いてない学生に月額10万
円の給付金を全員に支給。医
療教育も無料…。

日本の消費税収はデンマークより高い
貧困増やす世界最悪の日本の消費税

国・地方の税収に占める消費税収の割合



「オレオレ詐欺」に代表される卑劣な犯罪行為について繰り返し対策が取られてきましたが引き続き増加傾向にあるようです。最近の特徴的な手口は…

①**区役所職員をかたる…**

「健康保険料、医療費の還付がある」とのウソでATMに誘導し、携帯電話でキー操作を指示し、送金させる手口

②**有名デパート店員をかたる…**

「あなたのカードで高額商品の決済がされようとしている」と

シユカードをだましとる手口
荒川区内では、今年の1月から6月の半年間では、すでに昨年より12件・被害額も約2倍に増えています。70歳以上の女性に集中していることが特徴です。この間、注意を喚起する様々な広報が行われています。

また区が無償で設置している電話自動通話録音機があります（問合せ 荒川区生活安全課 3891-8883まで）。これは意外と効果があるようです。介護事業者や見守り事業などとも連携して設置促進を進めるこ

のウソの電話のあと、全国銀行協会の職員をかたり連絡・訪問へ、被害者が所有する全キヤツ

地方自治体の役割と核兵器禁止条約

今年の大きな出来事の一つが、国連加盟国の3分の2の賛成による核兵器禁止条約の採択ではないでしょうか。その意義は、禁止条約そのものが核兵器全面廃絶へすすむ大きな力となることです。そして核兵器に「悪の烙印（らくいん）」を押し、違法化する新たな規範を確立したことを意味します。条約に参加していない核兵器保有国とその同盟国も、政治的・道義的な拘束を受けます。しかし日本政府は、核保有国と歩調和合わせてこの条約を拒否。被爆者から「どこの国の政府か」と怒りの声が上がるるのは当然だと思います。ところで、世界162か国・地域、7417都市（国内1682都市）が参加する「平和首長会議」には、荒川区も参加。8月8日の総会では、2020年にむけ「核兵器のない世界」の実現を目指す行動計画として、核兵器禁止条約の早期締結と核抑止から脱却した安全保障体制の実現を掲げてます。

地方自治体は、住民の命と暮らしを守ることが一番の仕事です。全てを焼きつくし、破壊する核兵器の廃絶を訴えることは当然です。ぜひこの荒川区からも地方自治体として

「核兵器禁止条約早期締結」の声を上げるためにみなさんとともに力を合わせていきます。

